

2022年12月  
(No.93)

# あこう社協だより



【特集】みんなで レッツ プレイ  
～スポーツやレクリエーションを楽しんじゃえ！～  
……………2P

令和4年度福祉作文 入選者決定！ ……………4P

まち発見！あこう福祉ニュース ……………6P

教えて！障害福祉サービスほか ……………7P

歳末たすけあい運動  
～つながり ささえあう みんなの地域づくり～  
……………8P

## 「お天気にも恵まれ、3年振りに開催！ 楽しい時間となりました」

11月20日（日）「第38回し・あ・わ・せフェスティバル〜フクシふれあいまつり〜」を赤穂ボランティア協会との共催にて3年振りに開催しました。

感染予防対策のため、会場内での飲食禁止となりましたが、屋内外でのステージ催しや模擬店、展示や体験ブースなど、多くの方々にご来場いただき、「福祉」に触れ「ボランティアの輪」を広げる機会となりました。

特集

# みんなで レッツ プレイ

～スポーツやレクリエーションを楽しんじゃえ!～

## 12月3日～9日は障がい者週間です

国民の間に広く障がい者福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、障害者基本法に定められています。



社協では、例年障がい者週間の土曜日に、「ともに考える市民のつどい」を開催しています。障がい者の住みよいまちづくりのためには、今日の「無縁社会」と呼ばれる状況を一人ひとりが改めて見つめ直し、世代や地域を越えた多様な縁に支えられながら、互いの存在を認め合い、ともに支えあう社会を築く必要があります。

一人ひとりが障がい者について身近なことから捉え、家庭や地域で、助けあい、励ましあい、ともに生きる喜びを実感できる社会を目指しましょう！

今回の特集では、障がいの有無に関わらず、みんなで楽しみ、生き生きと輝く、当事者団体や支援する団体の活動を紹介します。

## 赤穂市身体障害者福祉協会



身体障がい者の相談や、自立更生を図るための技術講習会や研修会などを開催しています。また、障がい者スポーツの推進や地域啓発活動にも取り組み、障がいを越えてふれあう場を作っています。

11月5日（土）には、赤穂の天塩海浜スポーツセンターで、「福祉ふれあいグラウンドゴルフ大会」を開催し、障がい者、民生委員、市議会議

員、福祉職員などが参加しました。1チーム4人×11チームによる団体戦を行い、障がいへの理解を深めるとともに、親睦を図りました。

代表の木村会長は、「障がい者と地域が、お互いに協力しあえるまちづくりが必要です。みんなと一緒にあって、そのシステムを作っていきたい」と話していました。

### 一打集中！一球入魂！



## 赤穂ペアトレ研究会

### スマイルいっぱい♪



発達に課題のある子どもとペアレント（保護者）のサポートや、ペアレントトレーニング（ペアトレ）を赤穂に普及させることを目的に活動しているボランティアグループです。当事者や保護者、支援者が地域で生き生きと暮らしていけるまちづくり活動にも取り組んでおり、11月5日（土）には、赤穂地区体育館で「あこうFUNKIDS！」

を開催しました。当日は9組17名の親子が集まり、テーマパークのような雰囲気でも、みんなが笑ってできる、“ゆるスポーツ”を楽しみました。

代表の望月さんは、「もっと居場所の選択肢が増えればいいですね。一つの居場所では点ですが、居場所をつないで線でのサポートができるようになれば」と話していました。



表裏で絵が違うカード。相手より多く自チームのカードにした方が勝ち！

## 赤穂市手をつなぐ育成会

知的障がい児者の保護者、家族およびその主旨に賛同する人で構成し、障がい者とその家族が地域社会に平等に参加できることを目指しています。関西福祉大学内で喫茶の運営や県育成会主催の障害児等職業体験事業への参加をはじめ、生活支援や相談、研修会などを開催しています。

11月12日（土）には、総合福祉会館で「西播磨ブロック手をつなぐ育成会レクリエーション大

### 素敵な生演奏に心ウキウキ♪



会」を行い、他市町の育成会と交流しました。関西福祉大学吹奏楽部による演奏では、体でリズムをとったり、手拍子しながら各々楽しみました。

代表の岡本さんは、「コロナ禍で3年振りに西播磨のメンバーで集まりました。子の将来など情報交換ができるので、若い世代にもどんどん加入してほしいです」と話していました。

# 令和4年度福祉作文 入選者決定!

身近な福祉活動をテーマにした作文を募集したところ、小学生・中学生・高校生および一般市民より、計376点の応募をいただきました。慎重な審査の結果、次の方々が入選され、12月3日(土)に開催された「障がい者週間ともに考える市民のつどい」の席上で、佳作を除く以下の方々表彰されました。(各部門大賞・特選・入選者のみ表彰)

※敬称略

## 【小学生の部】

### 大賞

ひらぬま みゆ  
平沼 美柚 (赤穂小学校 5年)

### 特選

いのうえ はなみ  
井上 葉凡 (塩屋小学校 5年)

### 入選

きたむら かい  
北村 一愛 (赤穂特別支援学校 4年)

にった かや  
新田 佳矢 (赤穂小学校 6年)

### 佳作

いづか そら  
飯塚 空 (赤穂小学校 3年)

いのおまゆみ  
飯尾真優美 (城西小学校 4年)

ささやま ちひろ  
笹山 千紘 (塩屋小学校 6年)

まえだ とうま  
前田斗優真 (赤穂西小学校 6年)

はせがわおすけ  
長谷川旺祐 (尾崎小学校 6年)

こばやし かな  
小林 柑奈 (御崎小学校 5年)

しみず るい  
清水 琉至 (坂越小学校 6年)

やました かえ  
山下 華依 (高雄小学校 6年)

たかもと さあや  
高本 紗彩 (有年小学校 5年)

たけうち とあ  
武内 永和 (原小学校 3年)

## 【中学生の部】

### 大賞

かわはた ゆうし  
川畑 湧士 (赤穂中学校 1年)

### 特選

いで のあ  
井出 乃愛 (赤穂西中学校 3年)

### 入選

なかしま のあ  
中嶋 望愛 (坂越中学校 1年)

めきまなか  
目木菜奈佳 (赤穂東中学校 2年)

### 佳作

いしはら りくと  
石原 陸翔 (赤穂中学校 3年)

やまもと まさし  
山本 雅士 (赤穂西中学校 1年)

ないとう ましろ  
内藤 真白 (赤穂東中学校 2年)

ひらい こはね  
平井 心羽 (坂越中学校 1年)

えんどう あおい  
遠藤 蒼依 (有年中学校 3年)

## 【高校生以上の部】

### 大賞

ひらお さちか  
平尾 幸花 (赤穂高等学校 1年)

### 特選

まなべ のりあき  
真鍋 憲昭 (一般)

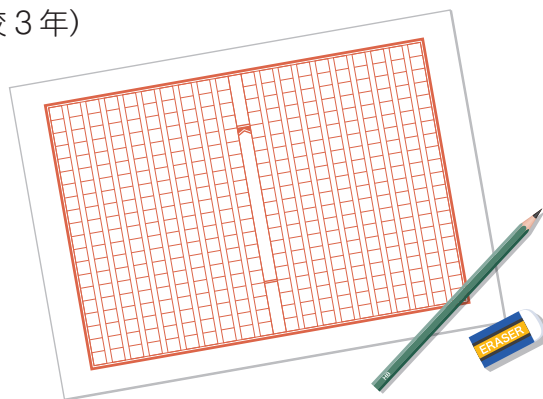
### 入選

てらだ そら  
寺田 想来 (赤穂高等学校 1年)

はせがわ かえで  
長谷川 楓 (赤穂高等学校 2年)

### 佳作

なかもと しゅんた  
中元 俊太 (赤穂高等学校 2年)



ご応募いただいた皆さまには、深く感謝申し上げます。入賞作品については福祉作文集にまとめ、市内の学校や福祉施設、医療機関へお届けするほか、福祉会館でも配布し、広く福祉活動の場で活用させていただきます。小学生の部大賞作品を次ページに掲載しています。他部門大賞作品は次月以降に掲載しますので、そちらもぜひご覧ください。

# 大賞作品紹介

## 小学生の部大賞

### 「たかちゃんを通して思ったこと。」

赤穂小学校5年 平沼 美柚



私の大叔母、たかちゃんはダウン症である。たかちゃんとは正月、祖父母の家で会う。祖父母の家ではよくこたつやつくえでねころんだりすわりながら、ティッシュをちぎってまるめて、まるめたティッシュをならべて遊んでいる。たかちゃんは会話ができない。だが、話せる言葉はいくつかある。親や兄弟、自分のめい、おいの名前の一番下の文字と、「かわいい。」だ。これは全部、たかちゃんのお父さん、お母さんが教えた言葉である。

祖母にたかちゃんの小さいころの話を聞いてみると、とうじは医学があまり発展しておらず、たかちゃんは5さいまでしか生きられないと言われたのでたかちゃんのお父さん、お母さんが、「かわいがってあげてね。」と言ったらしい。その言葉どおり兄弟みんなたくさんかわいがったそうだ。

たかちゃんは明るい性格で、特別支援学校に行っていたけど、その当時は小学校しかなく、たかちゃんは中学校には行かず、たかちゃんのお父さんの工場にずっといたと。

みんなは、「障がい」という言葉の意味を知っているだろうか。2つ意味があり、一つは、何かをするときに、じゃまになるものごと。もう一つは、体の機能が十分にはたらかないこと。これを聞いて、障がいを持っている人は、「かわいそう。つらいのでは?」と思った。けれど、祖母の話を聞いていて、考えが変わった。

だって、祖母が、「家族みんなで助け合っ

て、ふつうに幸せで、楽しかった。」と言っていたから。

それに、たかちゃんが話せる言葉、親や兄弟、自分のめい、おいの名前の一番下の文字と、「かわいい。」は、家族に愛されてないと言えない。それは、「障がい」を持っていなくても。ふつうの人よりできないことが多いと思うけれど、家族の一員として、みんなを笑顔にできる。だから、家族にとって、たかちゃんは大切な家族の一人だからだ。そう思うと、「障がい」は決して悪い物ではない。そう思った理由はもう一つある。

ダウン症の子供は天使と言われている。なぜなら、ひじょうに穏やかで、微笑んでいるように見えるからだというのが、私は、みんなを笑顔にしているからだと思う。けれど、みんながみんな、思っているわけではない。確かに他の人とくらべるとできないことが多いけれど、いっしょにいと、たのしいこと、うれしいことをみんなといっしょにできて、笑顔になる。お世話とかがたいへんかもしれないけれど、そのぶん、いろんなことを知れる。だれでも、家族といっしょにいて幸せ。ということであらためて教えてくれる。

「障がい」があっても、なくても幸せになれる。家族といっしょなら。

たかちゃんを通して、そう思った。



# まち発見! あこう福祉ニュース



## 素敵な車いすをありがとうございます！

11月2日（水）、兵庫信用金庫赤穂支店様より、介助式車いす1台を寄贈いただきました。

今回で12回目の寄贈となります。車いすは福祉用具貸与事業の備品として登録し、身体の不自由な方、高齢者の方、日常生活に支障のある方などに無料で貸し出しさせていただきます。



## いっぱい、いっぱい入ってよ！

11月6日（日）、関西福祉大学ボランティアサークルLINKが主催するハロウィン運動会が大学体育館で行われました。当日は5組の親子が参加し、おしりについたビニールのしっぽをとるゲームや風船を使った競走、玉入れなどを2チームに分かれて競い合いました。体育館に元気いっぱいの声が響きました。



## “もしも”に備える防災ポーチ

11月7日（月）、いきいきサロンひまわりを対象にボランティア出前講座を開催しました。

赤穂防災士の会を講師に迎え、手ぬぐいとヒモを使って防災ポーチを作りました。防災ポーチに何を入れるのか、“もしも”の時に何を備えておくのかを考える機会となりました。



## “もったいない”を“ありがとう”へ

11月11日（金）に「赤穂市民生委員児童委員協議会」定例会、20日（日）には「しあわせフェスティバル〜フクシふれあいまつり〜」会場にてフードドライブを実施しました。皆さまの協力により、多くの食材が集まり、さっそく必要としている団体へ配布させていただきました。

フードドライブ実施に興味のある企業、団体などがありましたら、下記までご連絡下さい。

教えて!

## 障害福祉サービス

## Q. 通院等介助ではどんなことができるの？

Ⓐ 居宅介護サービスの一つで、ホームヘルパーが外出に付き添い必要な支援を行います。

## 【対象となる移動先】

- ・ 病院や診療所へ通院する場合
- ・ 官公署での公的手続きや障害福祉サービス利用に係る相談のために訪れる場合
- ・ 相談支援事業所などで相談の結果、紹介された障害福祉サービス事業所を訪れる場合

※ヘルパーが自ら運転する車両への同乗は、道路運送法上の許可・登録が必要となり、赤穂市社協では行っていません。公共交通機関を利用した移動をお願いしています。

## 賛助会費ありがとうございました

(敬称略)

【個人】岡田 勲 名和 滋浩 名和 圭子

【法人】スイーツ+カフェリエール

福祉の拠点をみんなで支えてください。

●法人会費 5,000円

●個人会費 2,000円 ●一般会費 500円

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかい援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

あなたのやさしさを善意の窓口へ——

赤穂市善意銀行  
マスコットキャラクター

## 善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました  
預託状況(11月1日～11月25日受付分)

ぜんい君 こころちゃん

## ●委任預託

(敬称略)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
東 浜 町	二宮 紀秀	1,000	福祉のために
加 里 屋	匿 名	3,000	車椅子借用御礼
南 宮 町	匿 名	20,000	福祉のために
加 里 屋	中谷 昌弘	20,000	車椅子借用御礼
赤穂ペアトレ研究会		4,000	しあわせフェスティバル売上金を
有年ボランティアグループ		7,350	しあわせフェスティバル売上金を

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

## ひきこもり家族のつどい

外出しづらくひきこもり状態にある方の家族を対象に、つどいを開催します。日々の思いや疑問、不安など何でも大丈夫です。ぜひこの機会に、一緒にお話ししてみませんか。

◆日 時：12月22日(木)  
午後1時～4時時間内  
出入り自由◆場 所：みんなのいえ  
(赤穂市塩屋656-17)

申込不要

◆対 象：ひきこもり状態に  
ある方の家族

◆参 加 費：無料

◆問 合 せ：下記までお問合せください。

## 心配ごと相談所のご案内

(12月7日～12月28日まで)

【一般相談】 12月7日(水) 12月28日(水)

【弁護士相談】(要予約) 12月21日(水)

【カウンセラーによるこころの相談】(要予約)  
12月7日(水) 12月28日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。

※相談は無料です。

問合せは、下記までご連絡ください。



◎台風で辺りはまっ茶っ茶。紅葉になる前に落ちた葉。そんな中、見上げると紅葉ドウダンツツジには早くも緑の葉っぱがでている。

「良かったなあ〜」と思い掃き掃除をしていたら、土の上に無造作で置かれたレンガが傾いている。

「あれ?」と持ち上げるとなんと水仙の柔らかい芽が沢山!

(〽)

自然界に人間は完敗。



『あこう社協』募集

(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかで応募ください。2000字程度にまとめてください。  
※送付先は、下記をご覧ください。

12月1日~  
20日

# 歳末たすけあい運動

～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

「歳末たすけあい運動」は、地域住民やボランティア、まちづくり連絡(推進)協議会などの関係機関・団体の協力のもと、誰もが地域で安心して暮らし、あたたかい気持ちで新年を迎えられるよう、住民の参加や理解をいただきながら、福祉活動を重点的に展開するものです。

今年も皆さまのご協力をお願いいたします。



＊歳末もち配布事業＊

おもちを持って、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯を訪問します。



＊三世代交流事業＊

高齢者と子ども、親など三世代が交流する事業を支援します。



歳末たすけあい運動で寄せられた募金は、上記事業のほか、「要保護・準要保護世帯児童生徒お年玉」「養護老人ホーム・児童福祉施設・障がい者福祉施設(市内)入所者たすけあい金」「赤穂精華園・さくらこども学園教材費」「生活困窮者支援」「ひとり親家庭ランドセル購入助成」などの事業へ配分されます。令和4年度は750万円を目標にしています。

■ 編集後記 ■

今年は表紙のとおり、3年振りにしあわせフェスティバルが行われました。ご来場いただきました皆さま、支えてくださった関係者の皆さま、ありがとうございました。

特集では3団体の取材に行かせていただきました。お忙しい中、ご協力いただき感謝いたします。

今年も早いもので残り1カ月を切りました。やり残したことがないようにしたいものですね。

(こ)

ご意見・問合せは

## 社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会

〒678-0232 赤穂市中広267番地  
電話 0791-42-1397 FAX 0791-45-2444  
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

ホームページ  
公式SNSも  
ご覧ください!



(音声版をホームページに掲載しています。ぜひお聞きください!)



赤穂市社協

